2021年３月16日

各　位

会　　社　　名　株　式　会　社　ヴ　ィ　ス
代　表　者　名　代表取締役社長　　中　村　勇　人
（コード番号：5071 東証マザーズ）
問　合　せ　先　取締役管理本部長　矢原　裕一郎
（TEL.06-6457-6788）

＜マザーズ＞　投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

○　開催状況

開催日時	2021年３月16日（火）15：30～16：30
開催方法	対面による実開催
開催場所	株売式会社ヴィス　東京オフィス 東京都港区東新橋２－14－１ NBF コモディオ汐留２F
説明会資料名	2021年３月期　第３四半期決算説明資料

【添付資料】

１．投資説明会において使用した資料

以　上

2021年３月期　第３四半期
決算説明資料

株式会社ヴィス

（東京証券取引所　マザーズ市場　証券コード：5071）

2021年３月16日

目次

1．　会社概要　……　3

2．　ヴィスビル事業(The Place)について　……　9

3．　新型コロナウイルス感染症の影響及び対応　……　13

4．　2021年３月期第３四半期業績　……　17

5．　2021年３月期業績予想　……　22

1．会 社 概 要

商号	株式会社ヴィス
代表者	代表取締役社長　 中村　勇人
設立年月日	1998年 4 月13日
本社所在地	大阪府大阪市北区梅田三丁目４番５号
資本金	516,232 千円　　＜ 2020 年12月末現在 ＞
決算期	３月末日
事業概要	デザイナーズオフィス事業（企業ブランディングの構築） VISビル事業
発行済株式数	8,159,800 株　　＜ 2020 年12月末現在 ＞
社員数	211名　　＜ 2020 年12月末現在 ＞
監査法人	有限責任 あずさ監査法人


TOKYO

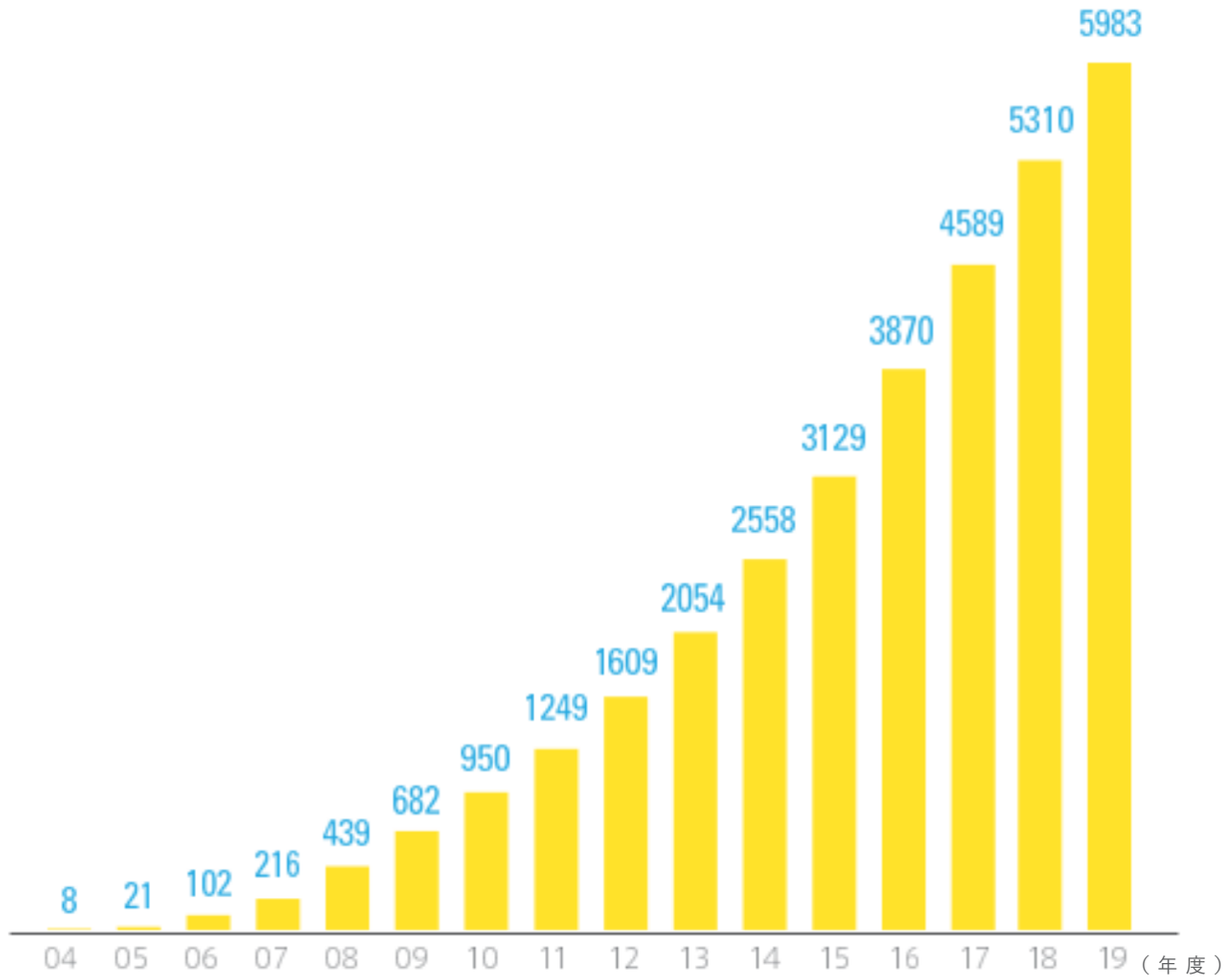

OSAKA


VIS STUDIO（TOKYO）


NAGOYA

沿革

1998.4	大阪市西区にて設立
2004.1	主たる事業目的をデザイナーズオフィス事業に変更
2004.9	東京オフィス新設
2006.3	新卒採用開始
2008.4	クレド作成
2008.8	名古屋オフィス新設
2008.8	日経ニューオフィス賞　初受賞
2011.6	デザイナーズオフィス累計受注件数　1,000 件達成
2014.3	デザイナーズオフィス累計受注件数　2,000 件達成
2016.3	デザイナーズオフィス累計受注件数　3,000 件達成
2017.6	デザイナーズオフィス累計受注件数　4,000 件達成
2018.12	デザイナーズオフィス累計受注件数　5,000 件達成
2020. 4	デザイナーズオフィス累計受注件数　6,000 件達成
2021.1	VISビル「The Place」開設



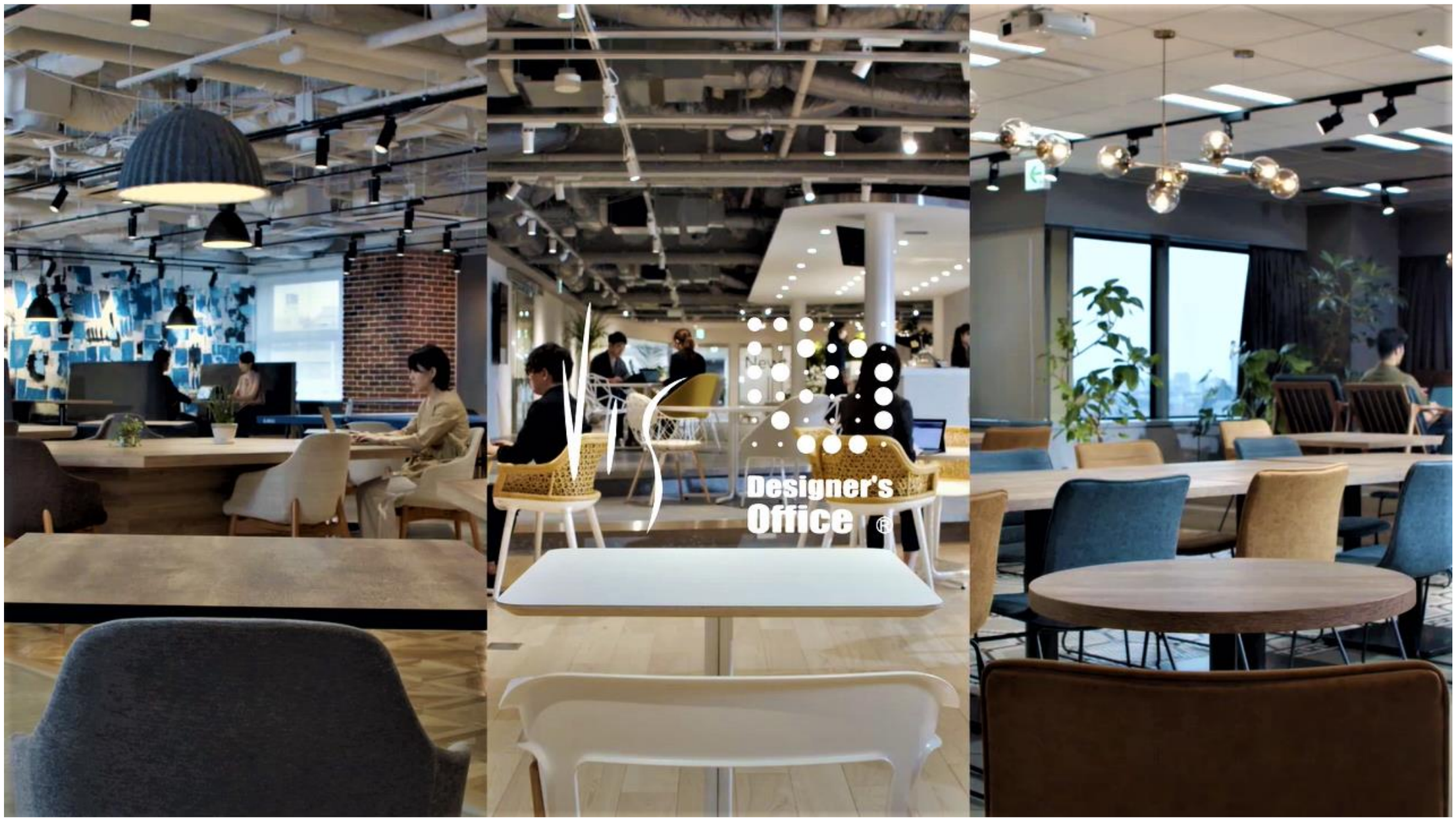
［オフィスデザイン累計実績］

はたらく人々を幸せに。

ヴィスの仕事は、オフィスに笑顔を運ぶこと。
人生において多くの時間を過ごすオフィスという空間に変化をもたらし、はたらく人々を幸せにする。
そして、その一人ひとりの幸せが大きなモチベーションに変わり、企業が成長するエネルギーとなる。
これからも、日本全国および世界中で、はたらく人々がいるところすべての場所に笑顔を運びたいと考えます。



ブランドムービー



URL：https://www.youtube.com/watch?v=3fO0apzKNz0

高成長企業中心の顧客基盤

Asahi
Aiming
NTT DATA ICT Work Site
FM802 meet the music on the radio
EVOLABLE ASIA
aucfan
OPEN HOUSE
Crowd Works
Shop Japan
SmartNews
大幸薬品
TerraSky
TRANCOM
Hatena
BIZREACH
FORIT
freee 会計フリー
PONOS
Mynet Inc. The Internet for your Own
mandom
UZABASE
RakSul
Lancers
RareJob

日経ニューオフィス賞



2020 日経ニューオフィス賞 中部ニューオフィス奨励賞

株式会社ブラス（本社新オフィス）



2020 日経ニューオフィス賞 中部ニューオフィス奨励賞

株式会社セントラルヨシダ（本社本館オフィス２F）



2019 日経ニューオフィス賞 中部ニューオフィス推進賞

株式会社マルト水谷



2019 日経ニューオフィス賞 中部ニューオフィス奨励賞

トヨタコネクティッド株式会社



2018 日経ニューオフィス賞 中部ニューオフィス奨励賞

日本レンテクト株式会社

The Place

企業価値向上のオフィスデザインから
働き方のデザインを行う企業へ

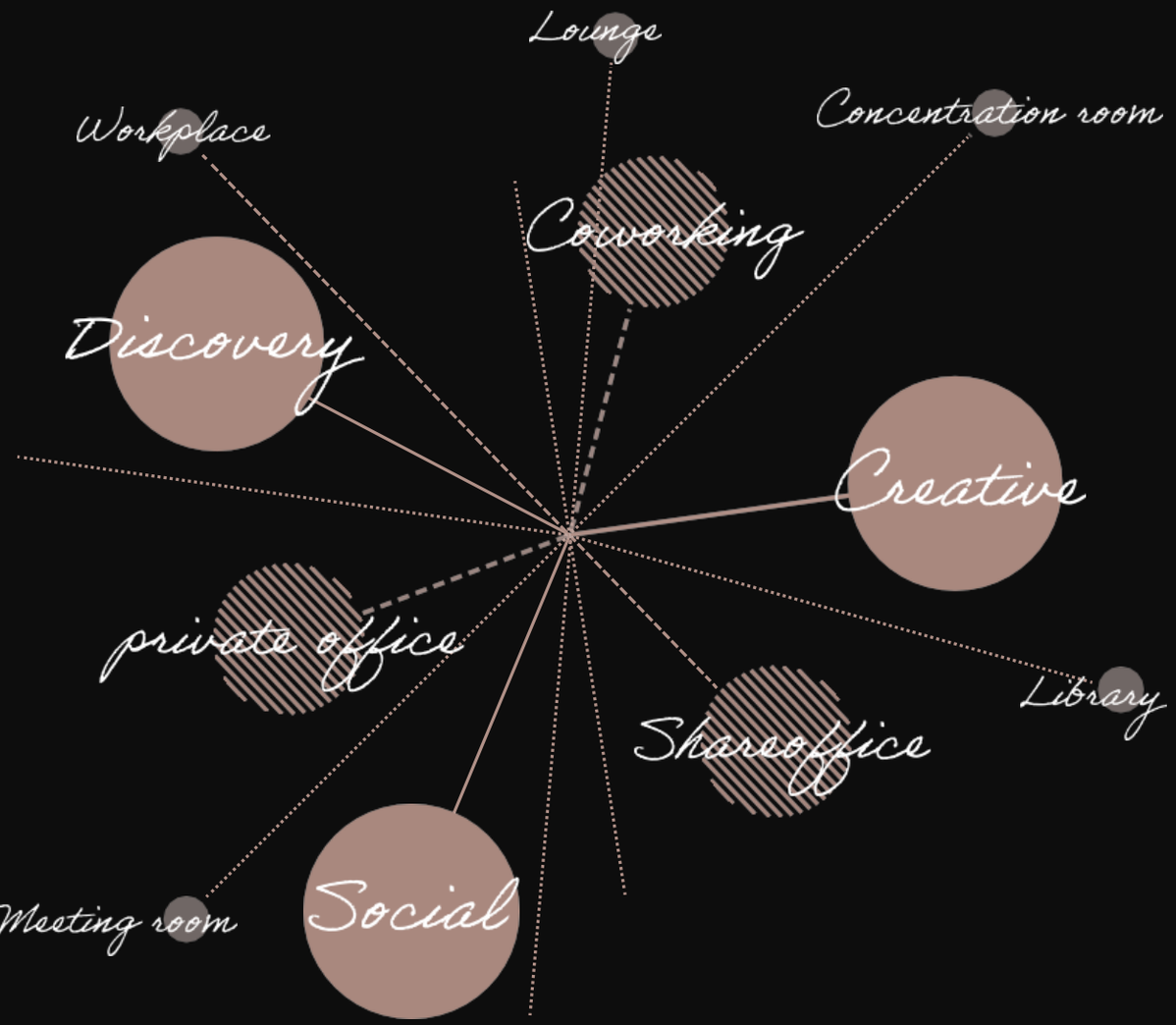
OFFICE DESIGN ▷ COMPANY DESIGN ▷ WORK DESIGN

デザイナーズオフィス事業を通して多くの企業のブランディングを実現し、
企業価値を高めてきたヴィスは新たに、
働き方を発信するオフィスビルを展開いたします。

Concept

常に変化する働き方に対応するワークデザインを提供
自身の仕事に向き合い可能性を広げる場所

TSUMUGI



Overview

企業の成長に合わせて、コワーキング/シェアオフィス/オフィスの3つのプランから選べる。
全契約者が 1、2Fラウンジエリア・会議室・ワークエリア、ルーフトップが共用スペースとして利用可能。
広い共用スペースを使用でき、業務内容により働く場所を選べる。









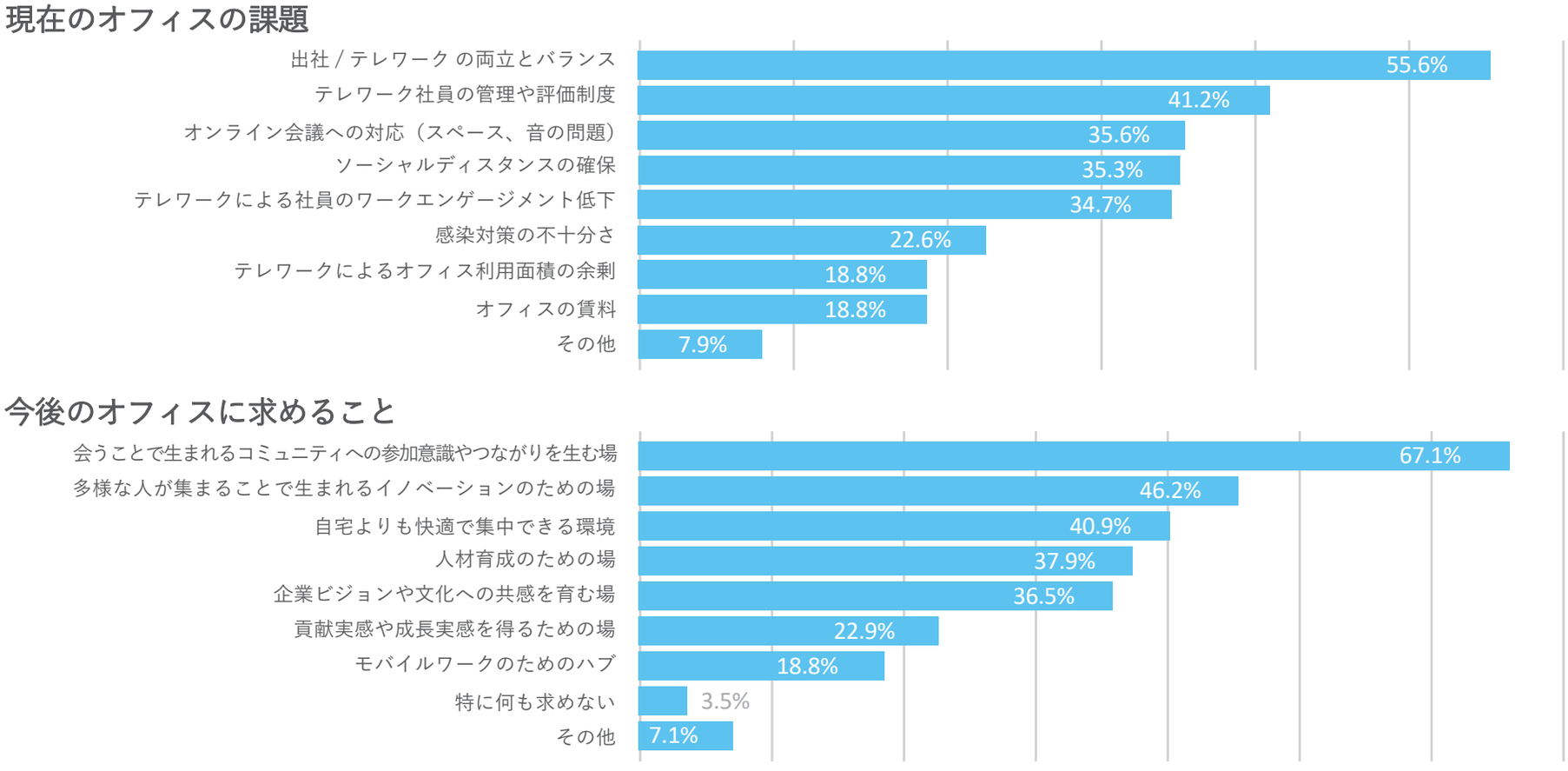




3. 新型コロナウイルス感染症の影響及び対応

コロナ禍でみえてきた課題

テレワークが急速に普及したことによるオフィスに与える影響と課題がはっきりしはじめ、オフィスを持つことの意味を社会全体が考えることになった。



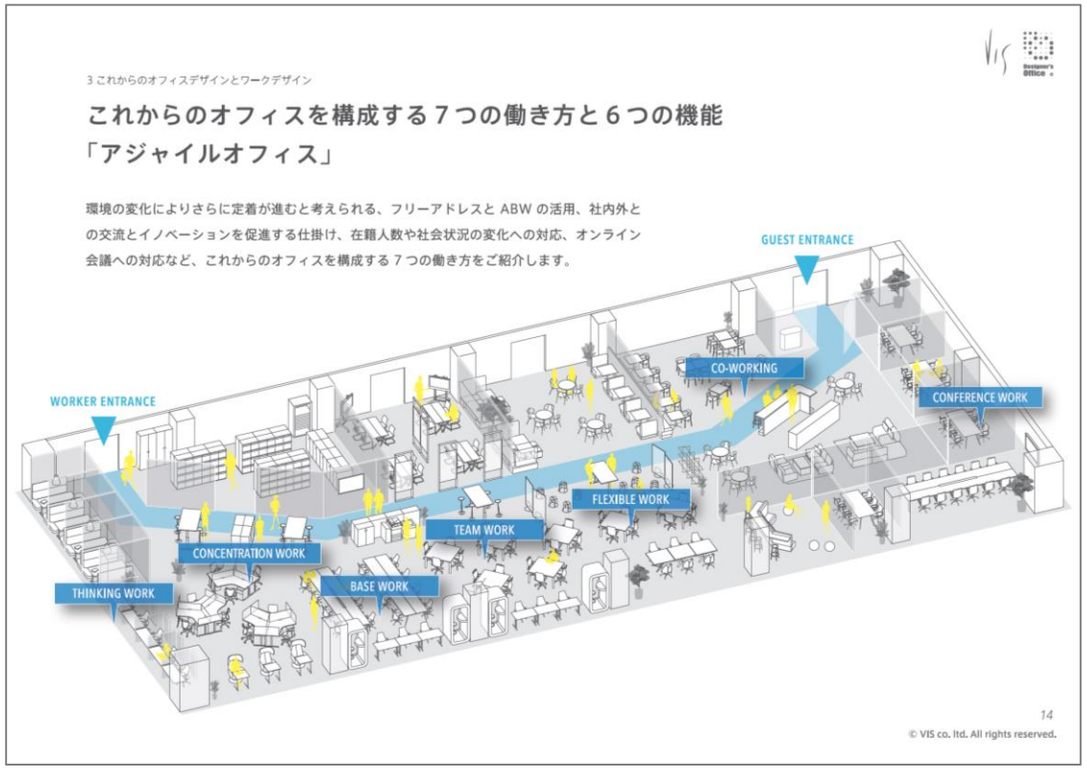
アンケート「緊急事態宣言解除後進んだテレワークの実態とコロナ時代のオフィスのありかたについて」2020 年 8 月実施　n=340

コロナ禍に対応する新しい提案

2020 年 6 月、アフターコロナにおけるワークスタイルを考えたレポート「After COVID-19 Workstyle Project vol.1」を公開。公開後多くの反響をいただき、“アフターコロナ”におけるワークスタイルへの関心を強く感じることとなった。

また、この 1 年で“with コロナ”に対応したオフィスデザイン・働き方の相談や提案は増加しており、2021年 2 月「After COVID-19 Workstyle Project vol.2」を公開し、これからのオフィスのあり方、考え方を提言している。





「After COVID-19 Workstyle Project vol.2」
https://designers-office.jp/commom/pdf/VIS_AfterCOVID-19_WorkstyleProject_vol2.pdf

新型コロナウイルス感染症の営業活動への影響

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、第１四半期の引合件数は前年同期を下回ったものの、
第２四半期・第３四半期では前年同期を上回り、オフィスへの関心が高まったことにより、引合件数は回復傾向にある。

延期・中止による 売上高への影響	△43 件	△916 百万円

オフィス移転・改装・開設の引合件数

- 第１四半期：250 件（前年同期：339 件、89 件減）
- 第２四半期：311 件（前年同期：300 件、11 件増）
- 第３四半期：334 件（前年同期：318 件、16 件増）

オフィス移転・改装・開設の平均予算

- 第１四半期：13 百万円（前年同期：13 百万円）
- 第２四半期：17 百万円（前年同期：18 百万円）
- 第３四半期：16 百万円（前年同期：18 百万円）

4. 2021年３月期第３四半期業績

サマリー情報

2021 年3月期 第３四半期累計業績	売上高	5,557 百万円	前年同期比：△16.6％
	営業利益	259 百万円	前年同期比：△58.5％

トピックス	➡ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響及び対応 ➡ 第３四半期（10～12月）の売上高が前年同期を上回る ➡ マーケティングの強化や人員増等、中長期的な成長に向けた積極的な先行投資

P/L概況

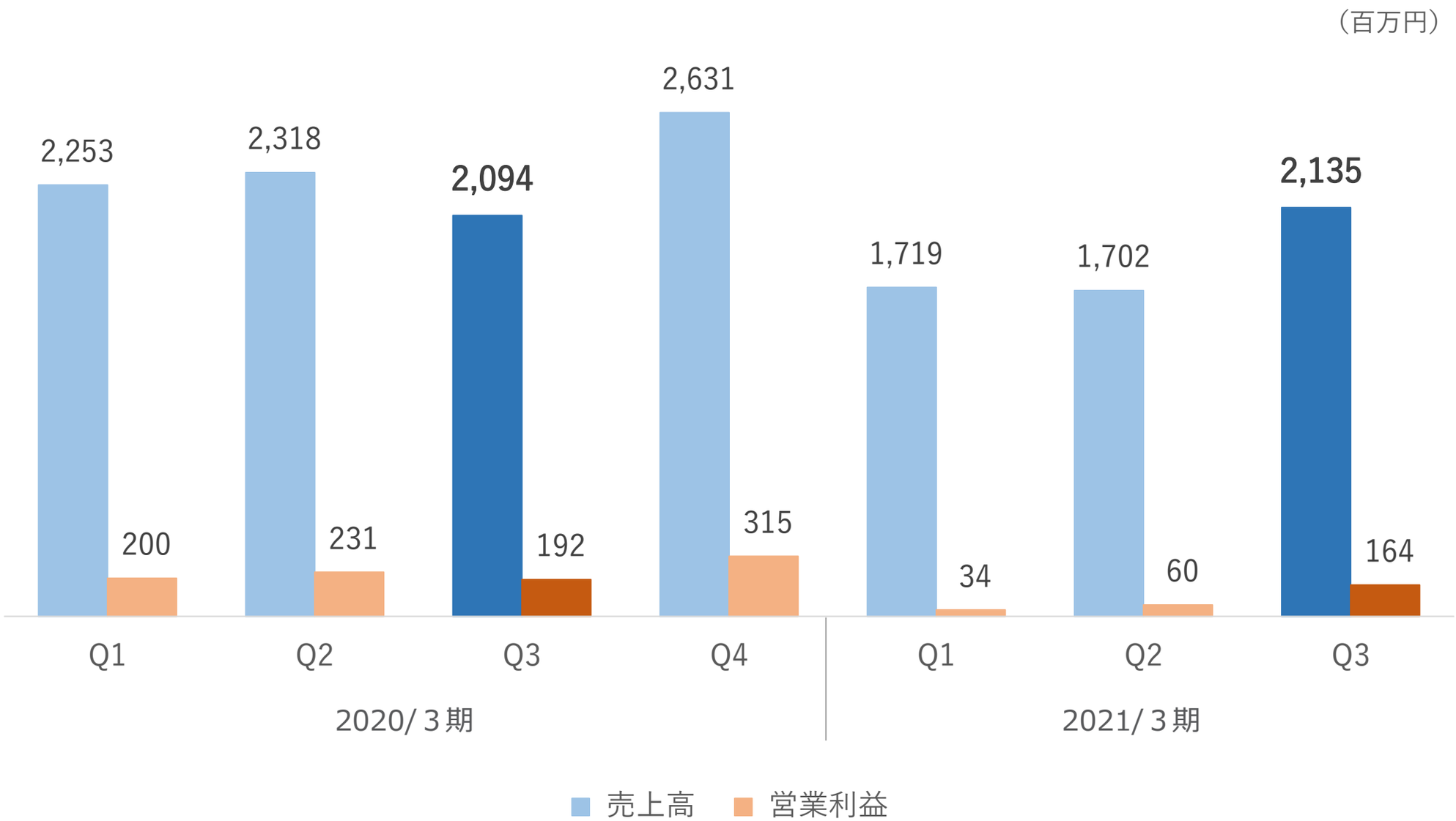
➢ 新型コロナウイルス感染症拡大によるオフィス移転・増床計画の延期等により、売上高5,557百万円・営業利益259百万円となった。

（百万円）

	20/3期 3Q	21/3期 3Q	前年同期比	
	実績	実績	増減額	増減率
売上高	6,666	**5,557**	△1,108	△16.6%
売上総利益	1,778	**1,463**	△315	△17.7%
営業利益	624	**259**	△365	△58.5%
経常利益	622	**259**	△363	△58.4%
当期純利益	407	**181**	△226	△55.5%

売上高と営業利益の推移

➢ 新型コロナウイルス感染症拡大によるオフィス移転・増床計画の延期等により、売上高は、第２四半期までは前年同期を下回っていたものの、引合件数の回復に伴って第３四半期（10月～12月）では前年同期を上回った。



B/S概況

- 流動資産は、現金及び預金や売掛金の減少等により981百万円減少
- 固定資産は、 VISビル建設費用等により628百万円増加
- 流動負債は、 買掛金や未納税額減少の影響等により413百万円減少
- 純資産は、 四半期純利益の計上等により60百万円増加

（百万円）

	20/3期		21/3期3Q		増減	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	構成比
資産の部	**5,234**	**100.0%**	**4,881**	**100.0%**	**△352**	**－**
流動資産	3,657	69.9%	**2,675**	**54.8%**	△981	△15.1%
固定資産	1,577	30.1%	**2,205**	**45.2%**	628	15.1%
負債の部	**1,798**	**34.4**	**1,384**	**28.4%**	**△413**	**△6.0%**
流動負債	1,795	34.3	**1,382**	**28.3%**	△413	△6.0%
固定負債	2	0.1	**2**	**0.1%**	－	0.0%
純資産の部	**3,436**	**65.6**	**3,496**	**71.6%**	**60**	**6.0%**
株主資本	3,436	65.6	**3,496**	**71.6%**	60	6.0%

5. 2021年３月期業績予想

業績予想の修正

- ➢ 当社売上高は回復しつつあるものの、長引くコロナ禍の先行き不透明な状況から、通期業績予想を下方修正
- ➢ 営業利益、経常利益、当期純利益についても、売上高の減少に伴い前回発表予想を下回る見込み

（百万円）

	21/3期	21/3期	前年同期比	
	修正前予想	修正後予想	増減額	増減率
売上高	9,388	**8,175**	△1,212	△12.9%
売上総利益	2,549	**2,177**	△372	△14.6%
営業利益	857	**493**	△363	△42.4%
経常利益	831	**474**	△356	△42.9%
当期純利益	562	**320**	△241	△42.9%

注意事項

- 本資料は、情報提供のみを目的として作成されるものであり、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買い付けの申込みの勧誘（以下、「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

- 本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは資料作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予測とは異なる結果となる可能性があります。また、当社は、本資料の日付以降の事象及び状況の変動があった場合にも、本資料の記述を更新又は改訂する予定はありません。

- 本資料には、独立した公認会計士又は監査法人による監査を受けていない財務諸表又は計算書類に基づく財務情報が含まれています。

- 本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

＜お問合せ先＞
株式会社ヴィス
管理本部ＩＲ担当
TEL：06-6457-6788
URL：https://vis-produce.com/